

広島大学法科大学院

小論文試験

2020年11月7日（土）

10:00～11:10

注意事項

- 1 これは小論文試験の問題冊子です。ページ数は、表紙を除いて6ページです。
- 2 解答用紙は2枚、下書用紙は1枚です。各問ごとに解答用紙があります。解答用紙の記載を確認し、所定の解答用紙を使用してください。
- 3 解答は所定の解答用紙に**横書き**で書いてください。**罫線外及び裏面**を使用してはいけません。なお、使用する筆記用具の指定はありません。
- 4 解答用紙の所定の箇所には、受験番号のみを記入してください。氏名を書いてはいけません。
- 5 配布した解答用紙は持ち出してはいけません。
- 6 試験時間の途中で退室することはできません。
- 7 試験終了後、問題冊子及び下書用紙は持ち帰ってください。

【問題】

以下の文章は、「哲学対話」について述べたある著書からの抜粋である。この文章を読んで、次の問いに答えなさい。なお、出題に際して、一部省略・変更した箇所がある。

第1問（60点）

著者は、知的な「安全性」（2頁下線部）はどのように作り出すことができると述べているか。議会や法廷，学会といった場所と日常の話し合いとを対比しつつ，説明しなさい。なお，著者が挙げた「哲学対話」のルール（4頁下線部）を単に書き写すだけでは解答とみなさない。

第2問（40点）

著者が挙げた「哲学対話」のルール（4頁下線部）のうち，最も重要なものは何だと考えられるか。「対話」の場を具体的に想定した上で，あなた自身の考えを理由とともに述べなさい。